



第 188 回 JMRC 東北運営委員会議事録

1. 日 時： 2020年6月14日（日）13時30分～15時30分
2. 場 所： 仙台市広瀬市民センター 2F セミナー室 B
3. 出席者： 小野運営委員長 仲野副運営委員長 須田副運営委員長 日向委員 古川委員（青森）
岩淵委員 伊藤委員 濱道委員（岩手） 星委員（宮城） 大谷レース部会長
山本ラリー部会長 植松ジムカーナ部会長 柳本事務局長
4. 議 題：
 - 第 1 号議案 第 186 回運営委員会議事録（案）の確認
 - 第 2 号議案 JAF 及び JMRC 全国の対応について
 - 第 3 号議案 専門部会、県支部状況報告
 - 第 4 号議案 今年度の東北シリーズ、表彰式について
5. 議 事：

小野運営委員長が議長となり議事を進行

第 1 号議案 その他の 1 行目 今年度は総会が開催されず承認されなかったため項目削除することに。

第 2 号議案 小野運営委員長より JAF 及び JMRC 全国会議の内容が報告され今年の表彰式については昨年同様の予算が出る、今年の JAF カップはオールスターは全カテゴリー中止される、12 月 24 日が表彰式、全日本選手権カレンダーの締め切りは 9 月 15 日に延期される、JMRC 全国の役員留任、年会費は 50,000 円に引き下げられる旨などの報告があった。

第 3 号議案

レース部会 大谷部会長 7 月以降の大会でロードスターのシリーズ成立させたいと報告があった。

ラリー部会 山本部会長 どんぐりを 9 月に延期、利府ラリーは 11 月 1 日に変更、開催できればシリーズ成立を目指したいと報告があった。

ジムカーナ部会 植松部会長 菅生で 7 月そして 8 月にダブルヘッダーを開催するのでシリーズ成立を目指したいと報告があった。

ダートトライアル部会 須田副部会長 7 月の秋田が中止と聞いているので 2 戦しか残らず成立は無理と思われる旨、選手も来年に備えて準備している旨報告があった。

第 4 号議案

東北表彰式については成立するカテゴリーが有る以上、規模を縮小しても表彰式は開催する方向で進める事に全会一致で決定した。日程についても JAF と相談して行くことにする。

その他

コロナ禍対策で JMRC として各クラブの支援をする方向で検討することにする。

次回運営委員会は 10 月後半に開催することにする。

過去に退会されたクラブの復帰希望について事務局より確認があったが対応は宮城支部一任とする。

JAF に対して来年度の更新料などの減額要望を提案することにする。

その他、各委員から今後の開催予定、対応について報告があった。

今年度の慶弔費支払いについて事務局および運営委員長から報告、全会一致で承認された。

以上で本日の議事を終了し議長は閉会を宣した。